



オープンコンタクトって

心あつたかニュース

最近、ユーチューブや、本でもオープニングontactトという単語を目にすることが増えました。調べてみると、人類と宇宙文明（地球外知的生命体）が公に、交流することだそうです。これまでのよう、尊や個人の体験ではなく、社会、政府科学レベルで正式に認知され、人類全体が事実として受け入れることで、現在は一方的に観測されるだけだけど、双方向のコミュニケーションとなる。すごく壮大な変化です。誰もが一度は夢に描いたことがあるようことが、近づくにやつてきているようです。地球環境は宇宙科学で飛躍的に良い方に変化できるでしょうし、私たちのよりよい衣食住、そして健康も新しい科学がもたらされるでしょう。ただそれには、社会が混乱せず受け入れられるこちら側の準備もいるようです。宇宙のUFOを飛ばせる科学がある存在が、いままで、地球を征服もせず、まるで見守つて、いるような立ち位置だつたのは、オープニングontactトの時期を見計らつて

いたのかもしれないですね。日本の理論物理学者で、宇宙論や量子重力理論などを専門にしている野村泰紀さんの宇宙の解説がわかりやすく、楽しいので、リハツクなどで、拝見していましたが、宇宙の星がありに多い、無限レベルであるのでも、宇宙存在は確率的にあり！だけれども、距離が離れすぎて、地球にたどりつくことはできないとのことです。ですが、野村さんは、量子、ひも理論、ホログラフィー原理を扱うため、高次元宇宙の可能性を考えていると。うことでした。現代の3次元科学では、理解できない宇宙は、次元が変わるという視点でとらえることで、宇宙が理解できるな」と思いました。

アセンションファシリテーターであるA.i先生著の「完全ファーストコンタクトマニユアル」には、運動を上げることについて、もう少し上げていく必要があることが書かれていました。人の役割とは、宇宙からの遺伝子で地球と共に、宇宙の一員となつていく、宇宙のために働いてくこと。でもそれは、心があれば、誰にでもできることで、眞実は本当に驚きで、感動の体験なのだな」と思えました。宇宙研究の野村さんも、事実はななめ上からくるということをおっしゃつていました。眞実を今知らずして、このワクワクの感動が、いくところをなくしてしまいます。ユーチューブ必見です。

オーブンコンタクトは、
あるない？ではなく、参
加するかしないか？だ
と思いました。